



楽しい連休が終わりました。これから行事が目白押し、そして、「学級が荒れる」と言われる“魔の6月”がやってきます。けれども、「これを子どもたちに伝えたい。」「みんな、どんな顔をするかなあ。」「早く授業をしてみたい。」と思える教材があれば、勇気を出して1歩踏み出せます。

6月の寺子屋・特別支援は、学んでいる時の子どもたちの笑顔が目浮かぶ「ICT機器活用実践交流会」です。ぜひ、お問い合わせの上ご参加下さい。

1. 知的障害学級での iPad を活用した実践

元はりまや橋小 田辺敦子

発達に差がある複数の児童を同時に教えることが多い知的障害学級担任時は、個に合わせた課題を準備することに本当に苦心しました。この悩みに対する解決方法の一つとして iPad の活用があることを昨年度の実践で実感しました。授業場面でどう使ったのかお伝えしたいと思います。

2. 学習困難な児童が自ら楽しく学ぶ効果的なタブレットの活用 一ツ橋小 山本 純也

授業の中でタブレットPCを活用した山本先生の実践。様々な学習アプリケーションを取り入れ効果のあった点、マイナス面などを紹介して下さいます。

3. パワーポイントのいろいろな機能を使いこなそう！

若草特別支援学校 水町淳

パワーポイントは資料を提示するだけの道具と思いませんか？ その場で入力、その場で提示など、授業中に教室でできる便利な方法もあるんですよ。ワードやメディアプレイヤーなどと合わせて行う、パワーポイント活用の小技をいくつかぜひ覚えてかえって下さい。

日 時:平成 29年6月17日(土) 9:00~12:30

場 所:こうち男女共同参画センター「ソーレ」3階 研修室2

参加費:1500円

持ってくる物:パワーポイントを実際に使ってみたい方はパソコン

申し込み方法

・募集人数 : 30名 (先着順) 申込み〆切: 6月10日 (土)

・申し込み先 : tomohouse2012@gmail.com (久武) 宛てに、E-mailで

1 氏名 2 所属 3 ご自身のメールアドレス 4 すぐに連絡がつくご自身の電話番号
をご記入の上、お申し込みください。

主催:TOMO はうす (「共に学び、共に育つ、明日(TOMORROW)に向かって!」を合言葉に
発達障害児やその家族およびその支援者を支援していきます。)

